

PPIHグループのESGの取り組み

環境への取り組み

エコ・ファーストの約束

ユニーは、環境への取り組みのトップランナーとして、環境大臣とエコ・ファーストの約束を交わしています。約束の実現のため、環境計画を策定し、食品リサイクルの推進や環境教育の実施、環境配慮型PB商品の販売などを通じて、お客さまとともに「環境にやさしいお買い物」に努めています。



ユニー環境計画(一部抜粋)

	2019年度結果	2020年度目標
環境マネジメントシステムの運用	<ul style="list-style-type: none"> エコ・ファーストの約束をISO14001の実施計画に組み込み活動した エコ・ファーストの約束の目標管理を実施 	<ul style="list-style-type: none"> エコ・ファーストの約束をISO14001実施計画に組み込み活動する エコ・ファーストの約束の達成に向けた取り組みを推進
環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> CO₂を原単位で2018年度対比8.3%削減 環境マネジメントシステムを通して、省エネ教育を毎月全店にて実施した 電気使用量 643,938kWh 2018年度対比△15.6% ガス使用量 16,003千㎡ 2018年度対比△17.0% 石油使用量 3,365千ℓ 2018年度対比△34.5% 輸送距離 1,933万km 2018年度対比△6.1% エネルギー使用量原油換算 3,692kℓ 2018年度対比△10.0% 包装資材重量 2018年度対比11.3%削減、PB商品容器包装資材重量 2018年度対比18.0%削減 レジ袋辞退率 86.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネの取り組みとしてCO₂を原単位で2019年度対比3%削減 環境マネジメントシステムを通して、省エネ教育の継続・強化 各使用エネルギーを2019年度対比5%削減 物流の合理化による環境負荷低減を図る 包装資材重量を2019年度対比3%削減、PB商品の容器包装資材の軽減化を図る レジ袋辞退率 88%
廃棄物の適正処理とリサイクル推進	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物総排出量 10.0%削減 食品リサイクルループの取り組みを全店で継続した 再生利用等実施率 84.8% 発生抑制 売上高100万円当たり 28.2kg 牛乳パック回収量 432t 2018年度対比△11.5%、食品トレイ回収量 305t 2018年度対比16.4% アルミ缶回収量 618t 2018年度対比△5.1%、ペットボトル回収量 2,297t 2018年度対比△7.2% リサイクルボックス回収実績 5.8%減少(既存店ベース101.2%) レジ袋や、野菜・果物の透明ケースにバイオマスプラ製容器包装を継続使用 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物総排出量 2019年度対比5%削減 食品リサイクルループの取り組みを全店で継続 再生利用等実施率 86% 発生抑制 売上高100万円当たり 28.0kg 全店4品目を回収 リサイクル回収量を増やす バイオマスプラ製容器包装の利用を促進する
環境情報の開示と環境保全活動	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型PB商品ecolonをHP等で紹介し、拡販した ISO理解活動の中で環境教育を全店実施 子ども環境学習 10店舗実施 118人参加 出張講座(小学校等) 17回実施 921人参加 小中学校見学会受け入れ 87回実施 6,129人参加 エコ博10回開催 25,567人参加 農業体験・エコツアー等9回開催 288人参加 メッセなごや4日間で752人参加 	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型PB商品ecolonの拡販 従業員への環境教育の継続・強化 子ども環境学習、出張講座(小学校等)の継続実施 定期的なエコ博の開催
環境汚染防止	<ul style="list-style-type: none"> 排水水質検査全店実施、基準値以内法令遵守 低濃度PCBの適正管理を実施 フロン排出抑制法の対応をISO目標として法令遵守 水銀汚濁防止法対応として電子マニフェスト、保管管理等実施 	<ul style="list-style-type: none"> 全店舗での排水水質監視を実施 低濃度PCBの適正管理 フロン排出抑制法の対応を実施 廃棄物処理法の適正対応を実施

食品廃棄物の削減・リサイクル強化

▶ 廃棄物の発生抑制と資源循環の促進

ユニーは総合小売事業者として、自社での環境課題解決とともに、生産者と消費者をつなぎ「お買い物」を通じた持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。世界的な課題である食料廃棄を削減するために、日頃から適切な発注や期限の迫った商品をタイミング良く値下げするなど、食品ロスの発生抑制に努めています。現在取り組んでいる食品リサイクルループは、各店舗で発生した



CO₂排出量の削減

▶ 再生可能エネルギーの導入

一部店舗において太陽光発電や風力発電を導入し、将来のエネルギー源としての再生可能エネルギーの実効性を検証しています。

再生可能エネルギー導入店舗数(2020年10月現在)

ドン・キホーテ 2店舗 ユニー 9店舗 UDリテール 2店舗



環境マネジメントの強化

▶ 環境マネジメントシステムによる環境リスクの低減

ユニーは、持続可能な社会という大きな目的を果たすためにISO14001環境マネジメントシステムを用い、店舗や事務所の環境影響を調べて改善することに努めています。2004年1月の本社事務所を皮切りに各地区事務所が認証を取得しました。その後、店舗においても従業員自らが環境問題について考え、環境マネジメントシステムを運用することが重要だと判断し、2019年7月に全店の認証を取得しました。店舗では、毎月ISO推進委員会を開催し、環境実施計画書の具体的な数値評価・点検・見直しを実施しています。

